

東京理科大学薬学部同窓生のみなさまへ

謹啓 時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より東京理科大学薬学部の教育・研究活動に対しまして深いご理解と温かいご支援を賜りまして誠に有難うございます。

さて、薬学部ではこの度、卒前および卒後の活動支援の充実のために「医療薬学教育研究支援センター」を設置致しました。特に、同窓生の学習および研究活動支援の拠点として、神楽坂3号館7階のフロアを当センターの占有スペースとして使用出来るようになりました。この拠点は、薬学部の在學生を始め同窓生、学外の薬学関係者が数多く出入りする場となります。

そこで、このフロア廊下の壁を理科大薬学部のOB・OGのご活躍を披露する展示スペースとして利用することを計画しており、まずは、OB・OGが研究・開発の面でご尽力された医薬品を中心にパネルにてご紹介する予定です。

つきましては、ご自身が担当された医薬品（商品）について、別紙の形式にてご回答ください。

ご多忙のこととは存じますが、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。なお、初回のパネルにてご紹介申し上げる展示物の選定につきましては、当センターにご一任下さいますようお願い致します。

謹白

平成30年4月

東京理科大学薬学部
医療薬学教育研究支援センター
センター長 磯濱洋一郎
〒278-8510 野田市山崎 2641
TEL & FAX 04-7121-3642
isohama@rs.tus.ac.jp